



豊成だより

令和8年1月30日
豊島区立豊成小学校
校長 堀谷 援

『 子供が主役 』

校長 堀谷 援

1月の下旬から日本列島に厳しい寒気が流れ込み、北海道、日本海側の雪国の各地では大雪に見舞われ、交通障害、除排雪問題等が昨年に続いて多数報道されております。大変、ご苦労されていらっしゃる方々には何とか乗り越えて、無事に穏やかな春を迎えていただきたいと願うばかりです。

さて、1月23日（金）に令和6・7年度豊島区教育委員会研究開発指定校として、「協働的な学びの中で、児童がより主体的に学習に取り組むための授業づくり～日々の授業改善を通して～」を研究主題に、研究主任を中心に教職員が取り組んできたこれまでの成果について研究発表を行いました。4学級の授業公開、研究発表、分科会研究協議の3つの構成での内容でしたが、多くの参加者に恵まれ、児童、教職員の様子についてご覧いただくことができました。参加者の皆様からは「何だかとても良い空気感で、子供たちの優しさが伝わってくる授業でした。」「子供たちの姿勢が整っていますね。」「子供たちのお陰か、研究協議会も盛り上がりながらも、とても温かな雰囲気でした。」等々、沢山のお褒めの言葉をいただきました。70周年記念式典の際の5・6年生のあの活躍、今回の研究発表会、やはり、豊成の子供たちの力に助けられたように感じます。当然ながら、本校の教職員も日々の努力を積み重ねておますが、まだまだ実力が足りていないことは否めません。保護者の皆様にもご心配をいただくことがあろうかと思います。それでも、「何よりも子供たちを大切する」という真摯で謙虚な姿勢で、子供たちの頑張りと共に、引き続き、指導力の向上を目指して研究に励んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

2月13日（金）、14日（土）の二日間に渡り、本校の展覧会、令和7年度 HOUSEI 展「アイデアはたからもの」を開催いたします。毎日、毎日、教育活動全体を通して表現活動をしている豊成の子供たちの一昧違った一面を体感いただければと思います。表現は伝えることと思われることが多いですが、伝わって初めて表現が成立します。皆様はどんなことをお感じになられるか、それもまた表現活動、鑑賞の興味深いところでしょうか。保護者の皆様、地域の皆様、ぜひ、ご来校いただき、ご感想を子供たちにお伝えいただけますと幸いです。



「研究発表会での授業風景」

時程と授業時間数を組み合わせて下
校時刻をご確認ください。

今月の予定

【下校時刻】

(月・火・木・金) 4時間授業…13:15 5時間授業…14:35 6時間授業…15:25

(水) 5時間授業…14:20

(土) 3時間授業…11:40 ※「SC」…スクールカウンセラー来校日

こちらの数字が
授業時間数です。

日	曜	朝の時間	行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月	全校朝会	新1年生保護者会14:00～	4	4	5	5	6	6
3	火	安全指導	巣鴨北中新入生保護者説明会、SC	5	5	6	6	6	6
4	水	学級	4時間授業	4	4	4	4	4	4
5	木	運動	5時間授業	5	5	5	5	5	5
6	金	読書		5	5	5	6	6	6
7	土								
8	日								
9	月	全校朝会	サンシャイン水族館見学6年、クラブ(3年生見学)	5	5	6	6	6	6
10	火	学級	SC	5	5	6	6	6	6
11	水		建国記念の日						
12	木	学級	5時間授業	5	5	5	5	5	5
13	金	読書	70周年記念 HOUSEI 展1日目	5	5	5	6	6	6
14	土	読書	70周年記念 HOUSEI 展2日目(給食なし)12:20頃下校	4	4	4	4	4	4
15	日								
16	月		振替休業日						
17	火	集会	ユニセフ募金① SC	5	5	6	6	6	6
18	水	学級	ユニセフ募金②、郷土資料館見学3年、保護者会6年14:45～	5	5	5	5	5	5
19	木	学級	ユニセフ募金③、せんだん班活動	5	6	6	6	6	6
20	金	読書		5	5	5	6	6	6
21	土								
22	日								
23	月		天皇誕生日						
24	火	学習	SC	5	5	6	6	6	6
25	水	音楽	セレスポ授業6年①	5	5	5	5	5	5
26	木	運動	セレスポ授業6年②	5	6	6	6	6	6
27	金	読書	6年生を送る会	5	5	5	6	6	6
28	土								
3/1	日								
2	月	全校朝会	委員会	5	5	5	5	6	6
			(6)は代表委員→			(6)	(6)		

【各学年のお知らせとお願ひ】

1年生

○1-2 研究授業の様子

たくさんの先生たちが見に来られた研究授業でした。授業前の休み時間には、緊張から泣き出しそうな表情をしている児童も見られましたが、いざ授業が始まるとそれぞれが真剣に活動をしていました。「親切」の大切さについて改めて考え、行動に移そうとする意欲を高められた授業でした。

○保幼小の交流に向けて

2月の後半に保育園児との交流会を予定しています。会に向けて、さまざまな計画・準備を児童が主体となって進めています。「もうすぐ2年生になるんだ。」という自覚をもたらせられるよう支援をしていきます。

○持ち物の確認のお願い。

筆箱の中身やノートの残ページのご確認をお願いします。また、鉛筆や消しゴムなどシンプルなデザインのものを用意していただきますようよろしくお願ひいたします。

2年生

○アンソレイユ保育園を見学しました。

生活科「えがおのひみつをみつけよう」の勉強として、1月27日(火)にアンソレイユ保育園を訪問いたしました。

子どもたちが安心して過ごすために、保育園の先生はどのような工夫をしているのか、どのような思いで働いているかを知り、「えがおのひみつ」を見付けることができました。

○リコーダーのお申し込みについて

先日お配りした、「ソプラノリコーダー購入申込みについて」のお便りでもお知らせした通り、リコーダーのお申し込みは2月13日(金)まで受け付けております。

ご不明な点につきましては、担任、または音楽専科までお問い合わせください。

3年生

○あいさつ運動

2月9日(月)~20日(金)の期間、3年生があいさつ当番を行います。各児童の担当日は、後日担任よりお伝えします。8時10分に間に合うように登校させてください。

○クラブ見学について

2月9日(月)の6時間目にクラブ活動の見学を行います。通常の月曜日と違い、6時間授業となりますので、ご承知おきください。下校は15時30分頃を予定しています。

○社会科見学について

社会科「豊島区や人びとのくらしのうつり変わり」の学習で、2月18日(水)に豊島区立郷土資料館へ見学に行きます。8時40分頃出発して、12時頃帰校する予定です。

持ち物:水筒・校帽

4年生

○研究授業の様子

先日、『もののあたまり方』の学習で研究授業を行いました。今回の実験では、水の温まり方を調べました。水の中にサーモインクを入れて熱する実験です。じわじわと色が変わって水が上の方向へのぼって行く様子を見て身近な生活と結び付けて考える児童もいました。

友達と協力しながら安全に実験器具を扱い、結果を整理して「結論」を導き出すことができました。理科の学習を通して「目に見えないものを見ようとする」真剣な眼差しが印象的な、実りある授業となりました。



5年生

○バトンの引き継ぎ

2月・3月は、6年生から最高学年のバトンを引き継ぐ時期です。3月3日には、お別れスポーツ大会があり、2月中に5年生が企画をします。クラブや委員会、せんだん班活動など、6年生に代わり5年生がリーダーとなって進める活動も増えて来ます。3月からは、毎日の校旗の上げ下げ、全校朝会の代表のあいさつなども行います。一人一人が、「最高学年になる」という思いを抱いていけるよう、担任はもちろん、全教職員で導いていきます。ご家庭でも、学校外の過ごし方をふくめて物事に前向きに挑戦ができるよう、お子様の背中を押していただけるようお願ひいたします。



○席書会がありました

「希望の朝」という文字を書きました。始筆、送筆、終筆の太さや筆の角度を意識しながら丁寧に取り組むことができました。

6年生

○サンシャイン水族館見学

サンシャイン水族館へ見学に行きます。お弁当等の特別な用意はありません。よろしくお願ひいたします。

日時:2月9日(月)9:30~11:30

○保護者会

6年間で最後の保護者会となります。卒業に向けてのお話や、この1年間を振り返ってのお話を伝えできればと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

日時:2月18日(水)14:45~ 場所:6年2組教室

○セレスポ授業

総合的な学習の時間では、「私の未来」と題し、自己の生き方について考える学習を進めています。その一環として、地域企業の「セレスポ」さんをお招きし、個性を大切にした、自分の将来像について考えていきます。

日時:2月25日(水)、2月26日(木)

日本語

算数少人数の様子

1月の日本語タイムでは、冬休みの日記を発表しました。休み時間には、日本語学級に通う児童同士が、学年を超えて仲良くしている姿が見られます。日本語の力がどれだけ身に付いているかを見る、DLAというテストを始めました。その結果を見て、もっと日本語が上手になるように、これから学習内容を考えていきます。



3年生では、「重さの単位とはかり方」の学習をしました。100gの重さを感覚で覚えて、100gに近い物を日常生活で使うものを組み合わせて、釣り合うか比べて重さの感覚をつかみました。

4年生では、「面積のくらべ方と表し方」の学習をしました。長方形の面積は「たて×横」で求めることができます。学習し、教室にある机や扉などの長さを測り、面積を求めることができました。

5年生では、「割合」の学習をしました。3割引きの商品の値段や商品に30%の利益を加えて売るなど、日常生活等に生かせる学習をしました。その中で、百分率の学習では%を学習し、くじ引きに3%で当たる確率について考え、とても低いことに驚いています。

6年生は6年間の算数の学習の振り返りをしています。特に苦手な人が多かったのは、最小公倍数や公約数など、数の性質です。算数を学ぶのも最後になりますが、小学校で学んだ算数をしっかり復習して、中学校へ進級してほしいと思います。

【一人ひとりに寄り添う学校をめざして】 特別支援教育コーディネーター

今年度も残りわずかとなりました。本校が特別支援教育の視点から何より大切にしていることは「特定の子を特定の先生が支える」のではなく「職員みんなで子どもたちを支える」という姿勢です。一人ひとりに合った寄り添い方や支援の形は、決して担任一人だけで抱え込むものではありません。本校職員は学年や担当の枠を越え、全職員が「チーム学校」としてすべての子どもの成長に関わってきました。廊下ですれ違った先生が、その子の良さや苦手なことを分かった上で、「頑張ってるね」「今日はこれができたね」等、声をかけることで、「自分のことを分かってくれる大人がたくさんいる」という安心感が子どもたちの学校生活を支える大きな土台となっています。放課後の職員室では、担任の先生と専科の先生が「今日、こんな良いことがありました」「あの子がこんなことで困っていました」などの情報共有を行っています。いろいろな立場の先生がそれぞれの視点で関わることで、一人ひとりの小さな成長や今抱えている課題をより深く見つめ、理解を深めています。この一年で積み重ねてきた「安心感」はしっかりと次の学年へと引き継いでいきます。どの子も「自分は自分のままで大丈夫」と自信をもって次の学年へステップアップできるよう最後まで寄り添ってまいります。

【いじめゼロ! 笑顔があふれる学校をめざして】 生活指導主任

2月を迎え、暦の上では春の始まりとされる立春を迎えます。その前日に行われる節分には、「一年の災いを払い、新しい季節を気持ちよく迎える」という意味が込められています。豆まきというと、外にいる鬼を追い払う行事のように思われがちですが、本来は自分の心中にいる鬼と向き合うための行事でもあります。

例えば、感情を抑えきれず強い態度に出てしまう鬼、自分を甘やかしてしまう鬼、失敗をおそれて一步を踏み出せなくなる鬼など、心の中にはさまざまな鬼が顔を出します。誰にでもあるものだからこそ、「鬼がいること」そのものが悪いのではなく、その存在に気付き、どう向き合うかが大切なのだと思います。

学校生活の中でも、友達との関わりや学習の場面で、迷ったり立ち止まったりすることは少なくありません。節分は、そうした自分自身の姿を振り返り、「次はどんな行動を選ぶか」を考えるよい機会です。相手の気持ちを考えた言葉づかいや、困っている人への声かけなど、小さな行動の積み重ねが、本校が大切にしてきている「美しい心」を育んでいきます。

ご家庭でも、この節分を機に、お子さんと一緒に「どんな鬼が心の中にいるかな」「どうしたら追い出せそうかな」と話題にしていただければと思います。3学期も後半に入り、今の学年で過ごす時間は残り少なくなってきた。今ここで一つ一つの行動が、次の学年へつながる確かな一歩になるよう、学校として引き続き子どもたちを丁寧に見守ってまいります。